

# ボーリングマイスター（匠）東北の募集について

## 1. ボーリングマイスター（匠）東北について

地質調査を営む協会会員企業は、地震・豪雨災害における施設の復旧・復興や社会資本整備事業において、先陣を切って現地へ赴き、地盤・地下水の専門技術力を駆使し、数々の困難を乗り越えながら貢献してきました。

その中で、現場の最前線に従事するボーリングオペレーターは、不可視なる地盤の把握を行う上で根幹を成す技術者であり、今後の更なる減災・防災への対応を鑑みると、その技術を広くアピールし次世代に伝承することが一層重要な状況と言えます。

建設業では、優秀な技能・技術を有する建設技能者を国土交通大臣が顕彰する「建設マスター制度」が創設（平成4年度から）されており、ボーリングオペレータを対象とした制度では、（一社）関西地質調査業協会が「匠（優良オペレータ）」認定制度を平成25年度から運用しています。

このような状況を鑑み、（一社）東北地質調査業協会においても、現場技術者の社会的地位の向上ならびに次世代への技術伝承を目的とした優良オペレータ認定制度を発足することにしました。

東日本大震災の復旧・復興事業が収束する中で、業界の先行きも不透明との意見もございますが、地盤情報の的確な把握によるトータルの建設コスト低減、性能設計への対応、地質リスクの把握による建設コスト増大回避が期待されている現状を念頭に置くと、地質調査の重要性はむしろ高まってゆくと考えております。

当協会としては、優良なオペレータ認定制度による業界の社会的認知度の向上も期待しながら、地質調査の重要性を広くアピールするとともに、次世代への技術伝承も行ってゆく所存です。何卒、ご理解・ご協力の程宜しくお願いいたします。

## 2. 募集要領

詳細は、別紙「ボーリングマイスター（匠）東北」認定制度要領を参照下さい。  
概要は以下のとおりとなります。

- 1) 対象は、協会員（企業）の社員または協会員が推薦する東北所在の協力業者（一人親方を含む）の社員。
- 2) 地質調査技士（登録：現場技術部門）のボーリング機長で地質調査の現場実務経験25年以上を有するもの。
- 3) 実務経験は、優良オペレータ（匠）としてふさわしい実績を有するものとし、以下のいずれかに該当することを目安とする。
  - イ. 掘進長100m以上のボーリング調査経験者
  - ロ. 複数の原位置試験の経験者
  - ハ. 困難な現場条件下での調査経験者
  - ニ. 重大なトラブルに創意工夫で適切に対応した経験を有するもの
  - ホ. 掘進技術や試験技術の創意工夫に優れた実績を有するもの
- 4) 応募時点で無事故期間3年以上。

### 3. 募集期間

募集期間は、毎年11月30日から翌年1月30日とする。

### 4. 審査

審査は、書類審査と面接審査を行う。面接審査については、経験や技術力に加え品格についても判断要素とする。なお、面接の日程は業務に支障がない期間を適宜設定する。

### 5. 認定

「ボーリングマイスター（匠）東北」に認定されたものは、協会の年次総会にて表彰され、記念品及び認定シール（協会公認）の贈呈を受ける。また、東北地質調査業協会のホームページに名簿（氏名、所属会社、推薦会社）を掲載する。

### 6. その他

- 1) 必要書類の各様式は、東北地質調査業協会のホームページからダウンロード可能。
- 2) 書類は、公募期限の1月30日までに下記に送付すること。

（一社）東北地質調査業協会事務局 宛  
〒983-0852  
仙台市宮城野区榴岡4-1-8（パルティ仙台1F）  
TEL：022-299-9470 FAX：022-298-6260  
E-mail：tohoku-geo@nifty.ne.jp

- 3) 提出書類は返却しないので、返却を要する資料の提出は行わないこと。